

ジョリパットマテリアルシリーズ
ラディーチェ仕上げ
施工の手引き

適用品番

ジョリパットインフィニティー JQ-500シリーズ

【初版】平成24年 4月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

< 使用材料 >

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-410	1液溶剤系 アクリコ [®] ム系シーラー	15kg/缶	約75~100 m ²
	セーフシーラー JS-800	1液水系珪砂シーラー	16kg/缶	約80~106 m ²
主材	ジョリパットインフィニティ シリーズ 標準色 JQ-500T (...数字) 特注色 JQ-500 (...英字、 ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ 缶	約5 m ²
骨材	JF-66 JF-67	ミックス骨材A ミックス骨材B	10kg/袋入り 21kg/袋入り	約17 m ² 約14 m ²

セーフシーラー JS-800 は2kg×2個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約20~25 m²/セット)

使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

< 主な施工道具 >

- ・あやめローラー (ジョリパットローラー JR-30 : 7インチ)
- ・隅用ローラー (ジョリパットローラー JR-25)
- ・JR-77 (糊刷毛)
- ・JR-75 (スポンジローラー大、小)
- ・リシガン 口径 4~6mm
- ・コンプレッサー 3馬力(2.2kw)以上 (1台使用の場合)

< 下地調整 >

モルタル金ゴテ押さえ (平滑) など

<ラディーチェ仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

・JS-410の場合

配 合	J S - 4 1 0	1 5 k g
塗 布 量	0 . 1 5 ~ 0 . 2 k g / m ²	
施 工 方 法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

・JS-800の場合

配 合	J S - 8 0 0	1 6 k g
塗 布 量	0 . 1 5 ~ 0 . 2 k g / m ²	
施 工 方 法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

配 合	J Q - 5 0 0 シリーズ	2 0 k g
	清 水	1 . 5 ~ 2 ½
塗 布 量	約 0 . 9 k g / m ²	
吹 圧 力	5 ~ 7 k g f / c m ² (0.51 ~ 0.71MPa)	
使用ガン	リシガン口径 4 ~ 6 mm	
左官業者の場合は、ジョリパットを無希釈で 0.9 kg / m ² となるようステンレスゴテにて平滑に塗布してください。		

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

配 合	J Q - 5 0 0 シリーズ	2 0 k g
	J F - 6 6 (ミックス骨材 A)	4 k g
	J F - 6 7 (ミックス骨材 B)	1 0 k g
	清 水	1 ½
塗 布 量	約 5 . 0 k g / m ²	
ステンレスゴテまたはローラーにて配り塗り。		

追いかけて

4. パターン付け

・あやめローラー (JR-30) に上記配合ジョリパットを充分に含ませ、次にあやめローラーを横に転がし塗布量が均一となるようムラ切りした後、弧を描くようにあやめローラーをひきずるようにパターン付けしてください。このときパターンが揃わないよう注意。(図-1,2)

追いかけて

5. 刷毛押さえ

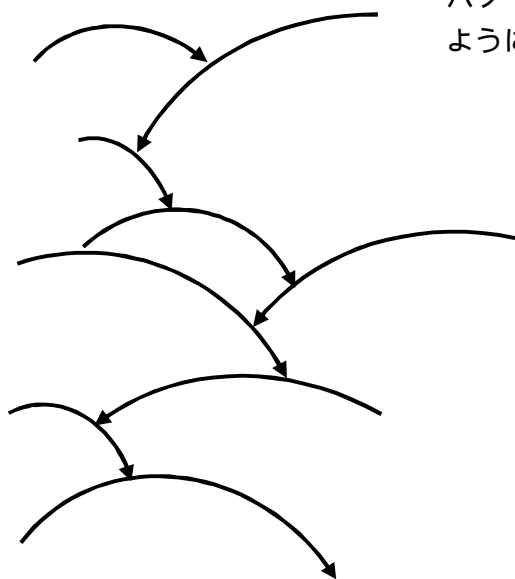
・水に糊刷毛 (JR-77) を浸した後、十分に水を切り、壁面に寝かして、パターンに添って軽く押えてください。このとき水を十分に切っていない場合、水が垂れるため注意してください。

追いかけ (5分以内)

6. スポンジローラー押さえ

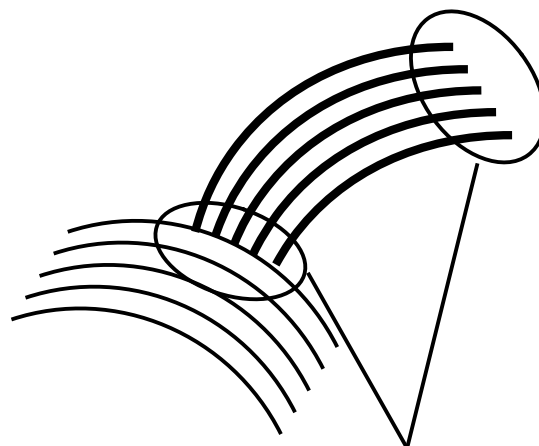
・パターン付けを行なった後、スポンジローラー (JR-75) をパターンにそって軽く転がし水を吸い取ってください。

< 施工のポイント >



ローラーの動きの一例

・パターンの端が重なるように施工して下さい。

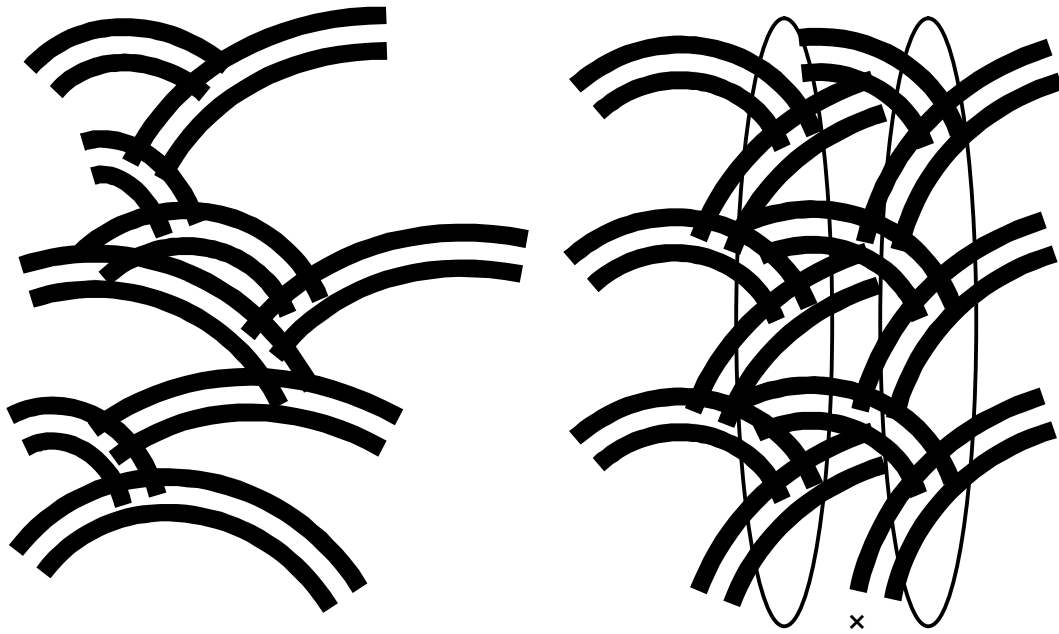


この部分のパターンが重なるようにパターン付けを行ってください。

図 - 1

- ・あやめローラーがあまり回転しないよう、ローラーを引きずるような感覚でパターンを付けてください。
- ・あやめのパターン付けは、大きい弓状模様と小さい弓状模様がたくさん重なりあうように組み合わせてください。
- ・あやめローラーは常に上から下方向に転がし、弓状模様をランダムに付けてください。
(矢印の動き)

- ・パターンが規則正しくならないよう注意してください。



パターンの谷が揃わないよう注意。

図 - 2

< 施工の注意事項 >

- ・コテはステンレス製のものを使用し、施工してください。
鉄製の金ゴテを使用した場合、鉄錆の転写、削れた鉄粉の転写で塗膜が変色して見える(グレー色)恐れがあります。
- ・配り塗りはできるだけ均一にしてください(パターンを均一にする為)。
- ・塗布量が少ないとパターンが出ない場合があります。
- ・あやめローラーJR-30(パターンローラー)にもジョリパットを充分含ませる。
- ・糊刷毛(JR-77)は、力を入れずパターンにそって軽くおさえてください(強く押さえると模様が潰れてしまいます)。
- ・糊刷毛は水につけた後、十分に水を切ってください。水が残っている刷毛で押えると、水がたれ、色が変わる場合があります。
- ・この仕上げは天然石を使用している為、見本と色目が異なる事があります。
- ・施工前に必ずコンパネ等で試し吹きを行い、仕上がり、乾燥性を確認してください。
- ・塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。

- ・乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面积を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・気温 5 以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上